

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(令和2年度現年及び繰越)に係る効果検証及び実施状況

No	事業名	事業概要 (括弧は国庫補助事業名)	経済対策との関係 (事業実施報告時)	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	うち交付金充 当額(円)	事業実績・成果	事業実施による感染拡大防止等への効果	
									効果	理由
1	感染予防対策事業	コロナ対策の防護服、体温計、マスク、消毒液などの感染症対策の備品・消耗品購入、間仕切りなど分散勤務やリモートワークに向けた整備	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4	R2.9	5,237,986	5,237,986	クラスターなし、妊婦検診未受診者数 0人 対策実施施設数 5、マスク購入数 32,000 マスク配布 妊婦12人(20枚ずつ) 子ども15人(1枚ずつ)	非常に効果的であった	マスクや消毒液などの感染対策用品の市場供給が不足している中で、市場供給が追いつくまでの繋ぎとして効果的であった。また、感染対策用品が手元にあることによる町民の安心感を生むことができた。妊婦検診時に使用できると妊婦から喜ばれた。
2	感染症対応室整備事業	コロナ対策の発熱外来対応室の設置	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	R2.4	R2.6	2,596,000	2,596,000	施設利用者クラスターなし	非常に効果的であった	発熱者が待機できる診察室(2部屋)ができ、感染者と他の方の接触を減らすことができた。
3	臨時休校に伴う学習番組事業	コロナ禍の休校中に学習機会を確保するため授業の番組制作	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4	R2.6	343,200	343,200	授業の遅れなし 8番組制作(小1～小5算数、小6社会、中1数学、中2英語)	非常に効果的であった	臨時休校のために前年度中に実施できなかった学習をケーブルテレビで配信しテレビ学習を行った。
4	休業要請協力金支援事業	コロナ禍における県の休業等の要請に応じた事業者に対し、県と連携して協力金を支給(休業:法人50万円、個人20万円、営業短縮:法人25万円、個人10万円)(町負担1/3)	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.5	R2.10	866,666	866,666	倒産事業所なし(R2.5～R4.3) 助成金給付件数 12	効果的であった	経営悪化時における経営維持に貢献できた。
5	池田町商工業業応援金	コロナ禍で売上が減少した町内事業者の応援(2か月ごと:法人20万円上限、個人10万円上限)	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.5	R4.3	23,364,000	23,364,000	倒産事業所なし(R2.5～R4.3) 応援金支援延べ件数 200	効果的であった	売り上げが減少する中、回復までの経営継続に貢献できた。
6	子育てバックアップ支援事業	コロナの影響を受けた子育て世帯(0歳から高校生までの保護者)の経済的負担の軽減(子ども1人あたり30,000円支給)	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.5	R2.7	6,780,000	6,780,000	子育て世帯の経済的負担の軽減 子ども226人 支給率100%、子ども1人3万円支給	効果的であった	新型コロナウイルス感染拡大非常事態に係る子育て世代の経済的負担を軽減できた。
7	学生仕送り応援事業	コロナ禍の学生を持つ保護者への仕送り支援(子ども1人あたり5,000円分地域商品券支給)	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.5	R2.7	90,000	90,000	申請者(保護者)15人 支援学生数18人 学生1人あたり5,000円分支給 応援券利用総額 90,000円	効果的であった	利用人数は少なかったが、親元を離れ、コロナ禍で学校やバイト等制限され生活に負担がかかっている学生を持つ世帯への経済的支援になった。
8	地域応援券支給事業	コロナ禍における町民による町内経済の振興(1人あたり10,000円分地域商品券支給)	①-III-2. 地域経済の活性化	R2.5	R3.5	25,733,620	25,733,620	支給件数 920世帯(2,480人) 1人1万円分支給 応援券利用総額 24,339,500円 利用率(換金率) 98.1%	効果的であった	申請を郵送対応可能にしたことで非接触型の対応ができ、コロナの影響を受けた町内事業所での利用があった。
9	学校感染症対策事業	コロナ対策で分散教育のための空き教室へのエアコン設置	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.6	R2.8	6,215,000	6,215,000	教育環境のクラスターなし 小学校 2室、中学校 4室	効果的であった	教室を分散することで、密対策として取り組むことができた。
10	学校臨時休業対策費補助金	(学校給食費返還等事業) コロナ禍の休校に伴う給食キャンセル	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.5	R2.6	41,253	11,253	保護者の給食費負担軽減 牛乳代2,315本分(池田小1,404本、池田中76本、池田中835本)	効果的であった	臨時休業に伴う学校給食の中止により、本来保護者が負担することとなる経費を交付してもらうことで、保護者の負担軽減になった。
11	感染症対策事業	行政施設や民間事業者によるコロナ感染症対策(行政施設への備品・消耗品購入等の感染対策、及び、町内の宿泊・飲食事業者が実施する感染対策の支援(宿・食事業者コロナストップ支援事業))	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9	R3.2	8,118,278	8,118,278	利用者クラスターなし 町内事業者の倒産なし 対策実施施設数 170 利用事業所数 宿泊4件 飲食5件 補助総額1,856,000円	非常に効果的であった	生活を行う上で必要な施設を安心して利用できる環境を整えることができた。また、国が示した「新しい生活様式」に対応した感染対策を行う町内事業者の利用者減による売上減少を緩やかにできた。
12	避難所感染症対策事業	避難所におけるコロナ感染症対策(災害避難所における感染症拡大を防止するため、避難所の運営において必要となるテントや簡易ベッド等の購入)	③-I-3. 感染防止策の徹底	R2.9	R4.1	4,124,655	4,124,655	対策数:6避難所	効果的であった	不特定多数の人が利用する避難所において、他人との接触を物理的に避ける手段としてテントを導入し、コロナ対策を踏まえた防災力の強化に寄与した。被災時の心配を軽減できることが期待できる。
13	公共交通車両感染症対策事業	公共交通車両へのコロナ感染症対策(自治体運営の公共交通車両の抗菌滅菌処理など、及び、町内交通機関が感染防止対策物品を購入するための支援)	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9	R3.2	379,603	373,350	利用者クラスターなし 支援車両数 8	非常に効果的であった	町民の日常生活の移動を支えるバス・タクシーにおいて、車内の衛生環境を確保することで利用者・運転手の健康を確保することができた。
14	消防組合感染症対策事業	救急車両へのコロナ感染症対策(救急車両用オゾン発生装置設置負担金)	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9	R4.1	282,000	282,000	搬送患者からの感染なし	非常に効果的であった	救急(消防)隊員や搬送患者の感染を防ぐことができた。また、救急(消防)隊員への感染を防ぐことで安定したシフトを組むことができた。
15	インフルエンザ予防接種事業	重症化予防(新型コロナウイルス感染との同時流行の防止、インフルエンザの重症化予防、医療機関の逼迫防止のためのインフルエンザワクチン接種)	①-I-3. 医療提供体制の強化	R2.9	R3.3	3,756,290	3,756,290	重症化 0人 接種率(65歳以上) 74%	非常に効果的であった	インフルエンザワクチン接種費用を助成したことにより、接種人数が増え、新型コロナウイルス感染との同時流行の防止、インフルエンザの重症化予防、医療機関の逼迫防止に寄与できた。
17	観光PR事業	コロナ対策を踏まえた観光プロモーション(県内からの誘客を促すため、各種メディアを活用し町の魅力を発信)	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.9	R4.3	859,100	859,100	PRイベント開催後においてのクラスター発生なし 後のイベント中止なし 池田町入込客数推計 R1 226千人 R2 177千人 R3 214千人 PRイベント来場者数 7,600、PRイベント出展店舗数 50	効果的であった	感染状況に注意しながらのイベント開催となったが、池田町への来町者の増加及び新しい生活様式に対応した観光の平常化に寄与できた。
18	マイクロツーリズム事業	コロナ対策を踏まえた福井県町村会と連携した県内の観光促進(福井県南各2町以上でそれぞれ1,000円以上の買い物をした場合に、8町の土産品計12,000円相当を2,000名にプレゼント)	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.9	R3.2	4,361,816	3,411,816	応募分町内購入金額 1,600,892円(県内応募総購入金額 19,214,347円) 町内購入人数 884人(県内応募総数 2,155人)、町内購入店舗数 29店舗	効果的であった	家族等小規模単位で短時間の移動で安心して旅行を楽しむことができた。また、訪問者の買い物や町産特産品のプレゼントを通じ、コロナ禍で収入が減った町内商工業者の売上げ増に寄与できた。
19	税カムバックtoごちそう事業	コロナ禍で売上が減少している町内飲食店の応援(町内協賛店で1,000円の支払いごとに1ポイント付与し、10ポイントで1,000円分相当になる町内飲食店等で利用できるポイントカード「ごちそう券」の配布)	①-III-2. 地域経済の活性化	R2.9	R3.3	4,001,500	4,001,500	倒産事業所なし、消費喚起額 36,650,000円 ポイント対象店 41事業所 券利用飲食店 18事業所 ごちそう券利用枚数 3,665枚(3,665,000円)	効果的であった	ごちそう券の案内は定期的に行っている区長配布を利用し、最低限の接触にて対応できたことに加え、多くのポイント対象店での利用があり、コロナの影響を受けた飲食店への経済的支援に寄与できた。
20	無線システム普及支援事業費等補助金	(高度無線環境整備推進事業) コロナ対策を踏まえたリモートワークやオンライン学習等への環境整備(ケーブルテレビの光ファイバー化)	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.9	R4.1	21,732,000	21,732,000	町内の学校や企業においてクラスター発生なし 役場リモートワーク実施、小中学校タブレット学習実施、リモート学習実施	非常に効果的であった	町内全域(居住地区)に光回線が整備されたことにより、リモートワークやタブレット学習やリモート学習が快適に実施できた。
21	光ファイバ整備事業	コロナ対策を踏まえたリモートワークやオンライン学習等への環境整備(ケーブルテレビの光ファイバー化)	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.9	R4.1	93,886,000	93,886,000	町内の学校や企業においてクラスター発生なし 役場リモートワーク実施、小中学校タブレット学習実施、リモート学習実施	非常に効果的であった	町内全域(居住地区)に光回線が整備されたことにより、リモートワークやタブレット学習やリモート学習が快適に実施できた。
25	確定申告受付会場感染防止対策事業	広い確定申告会場におけるコロナ感染症対策(アクリル板、パネルスクリーン、ヒーターなどの設置)	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.12	R3.3	810,284	810,284	確定申告会場での感染者ゼロ 会場での確定申告人数 約650人	非常に効果的であった	確定申告の会場にて十分な感染防止策を講ずることができた。
26	母子保健衛生費補助金	(新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業(オンラインによる保健指導等)、乳幼児健康診査個別実施支援事業) コロナ禍における妊産婦オンライン保健指導及び乳幼児歯科健診	①-I-3. 医療提供体制の強化	R2.6	R3.3	220,608	110,304	適切な時期に離乳食を開始した子の割合 100% 対象妊産婦41人 対象乳幼児7人	効果的であった	感染リスクと回避しながら必要な検診や保健指導を提供することができた。
28	子ども・子育て支援交付金	(子ども・子育て支援交付金) コロナ禍の臨時休校中の児童館臨時開館事業	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4	R2.8	566,179	132,333	子育て世帯の負担の軽減 4月7日～5月6日の臨時休校中の利用者 4月11人、5月12人	効果的であった	就労等家庭の事情により家庭で保護を受けられない児童を持つ保護者の負担軽減になった。
30	デジタル化推進事業	コロナ対策を踏まえたデジタル化推進(リモートワークなど役場業務システムのネットワーク環境の増強)	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R3.2	R4.1	14,245,000	14,245,000	役場においてクラスター発生なし 役場職員リモートワーク実施割合 約6割	非常に効果的であった	執務室を分散できるよう庁内配線の再整備やリモートワークが行えるよう端末や環境の整備を行い、また、新しい生活様式に対応したチャット機能によるコミュニケーションなど推進し、感染拡大防止に繋がった。
31	公共施設水道蛇口感染症対策事業	手洗いの徹底・コロナ感染症対策(学校施設等の水道蛇口の取っ手の自動水栓やレバー式への交換、手洗いシンクに電気温水器の設置)	③-I-3. 感染防止策の徹底	R3.2	R4.3	13,172,500	13,172,500	役場庁舎内・施設内などでのクラスター発生なし 役場庁舎4口、キャンパスセンター10口、冠荘6口、ほっとプラザ4口 こども園18口 小学校52口 中学校17口 児童館7口	非常に効果的であった	蛇口を非接触式やレバー式にすることで、ほぼ接触せずに簡易に使用することができ、温水化したことで冬季の手洗いにしっかりと徹底してコロナ対策に取り組むことができた。
32	教育施設感染防止対策事業	コロナ対策としての換気・空調確保のための小学校(家庭科室、理科室、保健室)へのエアコン設置	③-I-3. 感染防止策の徹底	R3.2	R3.9	4,812,500	4,812,500	換気対策のためのエアコン設置 小学校 3室	効果的であった	エアコンを設置したことで換気を十分にすることができ、感染予防対策を徹底して行うことができた。
33	図書館感染症対策事業	図書館におけるコロナ感染症対策(図書館スペースの拡大、図書除菌機の整備)	③-I-3. 感染防止策の徹底	R3.2	R4.3	6,450,225	6,450,225	利用者クラスターなし 個人貸出延人数 R1 2,356人、R2 2,100人、R3 2,426人 貸出数(個人/団体) R1 7,779/700、R2 6,064/850、R3 6,993/1,740	効果的であった	木製書架の増設に伴い、増設前には本を配架できなかったアトリウムを企画展示場として運用できたことで、本と利用者の分散が行え、アクセス向上に寄与した。また、本の除菌機の導入により、ウイルス付着本のリスク排除ができた。
34	プレミアム商品券発行事業	コロナ禍の消費の低迷に対する経済対策のプレミアム地域応援券発行(500円×26枚＝13,000円分を10,000円で)	①-III-2. 地域経済の活性化	R3.2	R4.3	3,768,180	3,768,180	商品券利用総額 12,919,000円 利用率(換金率) 99.4%	効果的であった	コロナの影響を受けた町内事業書への経済循環に寄与できた。
35	ほっとプラザ相談室設置事業	コロナワクチン接種に向けた相談室等設置	②-I-3. ワクチン接種体制の整備、治療薬の開発等	R3.2	R4.3	3,195,390	3,195,390	相談来所者の減少なし	非常に効果的であった	集団接種会場となる施設に相談室を設置したことにより、来所者が他者との接触なく安心して相談することができた。